



議会だより

No.
115
2014.1.23



第4回(12月)定例会

- 第4回定例会関連記事 **2～5ページ**
こんなことが決まりました・表決結果等
- 一般質問(12人登壇) **6～11ページ**
- 委員会レポート **12～15ページ**

葉山町スキー協会の初滑り

再生紙を使用しています

こんなことが決まりました



第4回定例会は、12月3日から12月13日まで開催しました。一般質問は12人の議員が登壇し、当面する行政課題をただしました。議案は葉山町一般会計補正予算をはじめ、条例等30件を審議しました。

◎平成25年度葉山町一般会計補正予算(第7号) 歳入概要

市町村地震防災対策緊急推進事業補助金(△667万円)の更生減

防災行政無線再整備事業債(1820万円)の更生増

歳出概要
職員給与費(△1億622万円)



資源ステーション

人事給与計算システム
公共公益施設整備基金積立金(9700万円)
ごみ収集事業(2405万円)
平成26年6月からのごみ戸別収集及び資源ステーション方式の実施に伴う諸経費

主な質疑

問 職員給与費関連で、一般職分が約9200万円更正減だが、平成24年

円更正減だが、平成24年知はいつごろ行うのか。

問 来年6月から実施する戸別収集の住民への告知はいつごろ行うのか。



資源ステーションの擬木ボックス

変更に伴う改修経費(171万円)

町長 公共公益にしっかりと使っていくという私の意思表示も含めて積み立てをしている。今年度中には施設整備全体像についてある程度提示できれば、基金のあり方についても判断をできると考えている。

問 来年6月から実施する戸別収集の住民への告知はいつごろ行うのか。

賛成討論 鈴木道子
同様に実施している県

賛成討論 守屋巨弘
徴収率を上げる一方法として条例の一部改正を行うという大義名分を認めて賛成する。

賛成討論 守屋巨弘
し尿収集運搬事業は収支の差額が1100万円あり、これまでは正され

クリーンセンター所長

26年2月ぐらいに、戸別収集について全町にポステイングで周知を行う予定である。

◎葉山町税条例の一部改正

内容は委員会レポートをご覧ください。(12ページ)

討論

反対討論 窪田美樹

年度内に納付しても延滞金が発生する事例もあり、納税者にとって不利である。徴収率の向上は他の方法で対応すべきであり、反対する。

賛成討論 待寺真司

納期が住民税と重ならないように工夫をしている点、次年度の固定資産税支払までの期間が12月から5月までと長い点等から、滞納者を増やさない有意義な施策であり、賛成する。

賛成討論 守屋巨弘

内他市町で効果が出ているが、効果が薄いと判断した際はもとに戻すぐらいの覚悟を持って欲しい。内容を委員会レポートをご覧ください。(13ページ)

平成25年度補正予算

歳入歳出予算の総額 (単位:万円 千円未満四捨五入)

会計名	補正前の 予算額	補正 予算額	補正後の 予算額	
一般会計	91億7,946	1,220	91億9,166	
特別会計	国民健康保険	40億7,593	△144	40億7,450
	後期高齢者医療	8億2,541	—	8億2,541
	介護保険	25億1,989	△237	25億1,752
	下水道事業	12億3,308	△164	12億3,144
	小計	86億5,432	△545	86億4,888
合計	178億3,378	675	178億4,053	

ていない。初めて26年度からは正されることを考えれば、原案が極めて妥当であり、賛成する。

反対討論 畑中由喜子

町にとつては財政的・人的負担が軽減され、メリットがあることは理解するが、料金の値上がりを考えられ、町民のデメリットは少なくない。し尿処理は法律に自治体の責務と位置づけられており、町は全体状況の把握等責任の一端を負うべきであり、この改正には反対する。

賛成討論 鈴木道子

浄化槽の保守点検、法定検査、清掃の3点を一括契約することで、町民の利便性、割引制度が考えられるので、これを行ってほしい。町民のメリットが多くなる努力を続けることを条件に賛成する。

賛成討論 笠原俊一

不納欠損、未納、消費税を一般財源より支出している現状だが、民間事業になれば、営業努力が期待される。葉山の水環境が適正な処理をされることを望み、賛成する。

反対討論 田中孝男

料金体系は今ままで、町が条例で押さえていたが、民間業者は収益を上げるために値段を高くする可能性が考えられる。町民に全部の交渉事、経済的な負担まで押しつけて、

反対討論 近藤昇一

し尿処理は法で自治体の責務として位置づけられていた社会教育委員の

委嘱基準を条例で定めることとなったための改正

◎葉山町消防長及び消防署長の任命資格を定める条例

これまで政令で定められていたが条例で定めることとなったことによる

◎教育委員会委員の任命について

山崎勝美氏の再任

◎固定資産評価審査委員会委員の選任について(3件)

横田昌和氏、駒木根仁氏、赤池紀子氏の再任

◎人権擁護委員の推薦について

成田美穂氏の再任

◎平成25年度葉山一般会計補正予算(第8号)

葉山中学校の非常用放送設備の更新(126万円)



葉山中学校の非常用放送設備

議会活動日誌

今回は、第3回定例会終了以降、第4回定例会終了までの活動報告をいたします

10月	11月	12月
9日 議会広報特別委員会	6日 総計画特別委員会	23日 議会広報特別委員会
10日 議会広報特別委員会	11日 議会広報特別委員会	24日 総務建設常任委員会
16日 議会広報特別委員会	13日 総務建設常任委員会	28日 議会広報特別委員会
北海道余市町議会視察	11日 総務建設常任委員会	29日 議会広報特別委員会
17日 議会広報特別委員会	12日 議会広報特別委員会	30日 議会運営委員会
議員研修会	13日 総務建設常任委員会	31日 議会運営委員会
18日 群馬県大泉町議会視察	14日 議会運営委員会	
21日 教育民生常任委員会		
22日 教育民生常任委員会		
23日 議会広報特別委員会		
24日 総務建設常任委員会		
25日 総務建設常任委員会		
26日 議会広報特別委員会		
27日 石川県羽咋市議会議員団視察		
28日 議会運営委員会		
29日 議会広報特別委員会		
30日 議会運営委員会		
31日 議会運営委員会		

表 決 結 果

[平成25年議会第4回定例会]

議員氏名 (議席順)	鈴木 道子	長塚 かおる	待 寺 真 司	守 屋 巨 弘	田 中 孝 男	中 村 文 彦	畑 中 由 喜 子	土 佐 洋 子	荒 井 直 彦	笠 原 俊 一	横 山 す み 子	窪 田 美 樹	近 藤 昇 一	金 崎 ひ さ	結 果
議案・意見・陳情等															
葉山町税条例の一部を改正する条例	○ 討論	○	○ 討論	○ 討論	○	×	○	○	○	○	○	×	×		可決
葉山町廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例	○ 討論	○	○	○ 討論	×	○	×	○	○	○ 討論	○	×	×	(注1)	可決
特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書 (議員提案)	×	○	○	○ 討論	×	×	○ 討論	×	退 場	退 場	○	○ 討論	◎		可決
陳情 陳情制度の改善を求める	×	×	×	○ 討論	×	×	×	×	×	×	×	×	(注2)	欠 席	不採択

◎は提案者 ○は賛成 ×は反対

(注1)議長に表決権はありません。

(注2)金崎議長が欠席したため、近藤副議長が議長の職務を行いましたので、副議長には表決権はありません。

[全会一致の可決議案等]

議会第4回定例会			
議案名	結果	議案名	結果
平成25年度葉山町一般会計補正予算(第7号)	可決	公契約法の制定と公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する意見書	可決
平成25年度葉山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	神奈川県に「公契約条例」の制定を働きかける意見書の提出を求める陳情書	採択
平成25年度葉山町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	議会説明会等で町民と議員との意見交換の時間を設けることについての陳情	趣旨了承
平成25年度葉山町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	神奈川県に対して「公契約条例」制定の意見書の提出を求める陳情	みなし採択 (注1)
葉山町営住宅条例の一部を改正する条例	可決	平成25年度葉山町一般会計補正予算(第8号)	可決
葉山町火災予防条例の一部を改正する条例	可決	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善、医師・看護師等医療スタッフの大幅増員を求める意見書	可決
葉山町職員定数条例の一部を改正する条例	可決	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を図るため、国への意見書の決議を求める陳情	採択
葉山町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例等の一部を改正する条例	可決	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について	趣旨了承
葉山町社会教育条例の一部を改正する条例	可決	陳情第25-17号「本会議における答弁の訂正・陳謝を求める陳情」の取下げについて	取下げ許可
葉山町消防長及び消防署長の任命資格を定める条例	可決	陳情第25-18号「『葉山町勤奨退職に関する要綱』及び『葉山町勤奨退職に関する要綱の運用に関する内規』に基づいて、当該の手続きが適正に行われるよう求める陳情」の取下げについて	取下げ許可
教育委員会委員の任命について	同意		
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意		
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意		
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意		
人権擁護委員の推薦について	同意		
「公契約条例」の制定を求める意見書	可決		

(注1)「みなし採択(不採択)」とは、同一会期中において、既に同一趣旨、同一目的の議案又は請願等が議決されている場合の請願等について、一事不再議の原則に触れるため議決することなく、既になされた同一趣旨、同一目的の議案又は請願等の議決の結果により「採択」又は「不採択」とみなして処理する取扱いのことです。

意見書を提出しました

地方自治法第99条の規定により国会または関係行政庁へ送付しました。紙面の都合上、内容は要約しています。

「公契約条例」の制定を求める意見書

建設業は、わが国の基幹産業として地域経済活動と雇用機会の確保にも大きな役割を果たしている。しかし、公共工事の減少による受注競争の激化は、公契約の下で働く労働者の労働条件や賃金、単価の低下を招いている。また、建設業における元請け、下請け、孫請けという重層構造の中で、建設労働者の賃金体系は常に不安定な状態にあり、今日、景気は改善傾向にあるとされているものの厳しい環境に変わりはない。

このような中、神奈川県は、公契約に関する協議会を設置し全5回の会合を通じて条例の制定の可否を含む一定の方向性を示すこととしている。公契約条例が制定されれば、都道府県で初めてとなり、「地域経済の健全な発展を基礎とした市民福祉の増進」との目標が全国の自治体に波及することとなり、その効果は計り知れない。よって、葉山町議会は、神奈川県に対し「公契約条例」の早期制定を強く要望する。

平成25年12月3日

葉山町議会

公契約法の制定と公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する意見書

建設業は、わが国の基幹産業として地域経済活動と雇用機会の確保にも大きな役割を果たしている。しかし、近年の景気の低迷、公共工事の減少による受注競争の激化は、公契約の下で働く労働者の労働条件や賃金、単価の低下を招き、「官製ワーキングプア」とも呼ばれる事象が生じている。

よって、政府におかれては、建設業を健全に発展させ、公共工事における安全や品質の向上を図るとともに、建設労働者の適正な労働条件を確保するため、次の事項について取り組むよう強く要望する。

- 1 公共工事において、労働者の適正な賃金が確保されるよう公契約法の制定を推進すること。
- 2 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の附帯決議事項について、実効ある施策を実施すること。

平成25年12月3日

葉山町議会

安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善、医師・看護師等医療スタッフの大幅増員を求める意見書

厚生労働省通知「看護師等の『雇用の質』の向上のための取組について」「医療分野の『雇用の質』の向上のための取組について」の2通知を真に実効あるものとし、持続可能で質の高い医療提供体制を確保するためには、医療スタッフの夜勤・交代制労働者の大幅増員や夜勤など労働環境等の早急な改善が必要不可欠である。

よって、国においては、安全・安心で行き届いた医療・看護・介護の実現のため、次の事項について対策を講じられるよう要望する。

- 1 医師・看護師等医療スタッフの「夜勤交代制労働者の労働時間を1日8時間、勤務間隔12時間以上、週32時間以内」とし、労働環境を改善するための具体的な指針等の整備を行うこと。
- 2 医師・看護師等医療スタッフを大幅に増やすこと。また、そのための財政的支援を拡充させること。

平成25年12月13日

葉山町議会

特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書

12月6日深夜、「特定秘密の保護に関する法律」（以下、「秘密保護法」という）が参院本会議において強行採決され、成立した。

日ごとに、ジャーナリストや学者、俳優・映画監督など広範な国民各層から法案への批判が高まり、廃案・慎重審議を求める声が噴き上がるなかでの暴挙である。

秘密保護法は、「防衛」、「外交」、「特定有害活動の防止」及び「テロ活動の防止」に関し、特に秘匿することが必要である事項について「特定秘密」に指定するとしている。しかし、その指定範囲は明確でなく、政府にとって公表されると都合の悪い原子力発電所やTPP（環太平洋パートナーシップ協定）などの情報を隠すことが可能となる。

「特定秘密」の指定範囲が広がれば、国民の「知る権利」を損ない、憲法に謳われている立憲主義・主権在民・平和主義・基本的人権を侵害することが大いに懸念され、到底看過できるものではない。

よって、葉山町議会は、強行採決に強く抗議するとともに、秘密保護法を廃止するよう強く求めるものである。

平成25年12月13日

葉山町議会

みなさんからの陳情・要望のゆくえ

- ◎「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」に関する陳情について……………審議未了
- ◎陳情書（神奈川県公安委員会の所轄ならびに同委員等の任命がより適正かつ慎重に執行されることを促す意見書を神奈川県知事に提出することを求めるもの）……………審議未了

◆◆◆なお継続して審査します◆◆◆

- ◎水上バイクの乗り入れ禁止及びバーベキュー禁止に関する陳情書（総務建設常任委員会）
- ◎「葉山町勸奨退職に関する要綱」及び「葉山町勸奨退職に関する要綱の運用に関する内規」に基づいて、当該の手続きが公正・適正に行われるよう、議会に調査と指導を求める陳情（総務建設常任委員会）

質問 いっぱん

質問者の提出原稿を基に編集しています

窪田美樹

新川崎市長が中学校給食検討委員会委員長となった動きをどうみるか
教育長 トップで組織をつくる意気込みを感じる



問 川崎市の新市長が中学校給食検討委員会委員長となり大きく動いている。動きをどう感じるか。

問 学校の給食法で「心身の健全な発達に資するものであり、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たす」と給食を位置づけている。中学校での給食の位置づけは。

問 拡大検討委員会の報告書に基づき結論を出したい。議事録からはデリバリー方式ありきと取れるが、他も検討しているか。

問 児童保育の実施場所は、移動のリスクが少ない学校が理想と思うが、

問 学童保育の実施場所は、移動のリスクが少ない学校が理想と思うが、

問 学校給食法で「心身の健全な発達に資するものであり、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たす」と給食を位置づけている。中学校での給食の位置づけは。

問 拡大検討委員会の報告書に基づき結論を出したい。議事録からはデリバリー方式ありきと取れるが、他も検討しているか。

問 児童保育の実施場所は、移動のリスクが少ない学校が理想と思うが、

問 学童保育の実施場所は、移動のリスクが少ない学校が理想と思うが、



中学校昼食風景

待寺真司

昇華させた財政計画策定は

町長 しっかりと職員にオーダーしよう



問 平成26年度当初予算案の策定に際し、どのような方針で臨むのか。

問 最終年度となる節目と同時に、第4次総合計画の期間を迎える準備の1年となり、これまでの取り組みの振り返りを行い、つ、将来を展望していく2方向の視点で、政策形成を進めていく重要な局面であると認識する。

問 第4次総合計画と深く関わる、昇華させた財政計画をどのように職員にオーダーしていくのか。

問 前期の基本計画やそれに伴う実施計画と財政計画とをリンクさせなくてはならない。早急に取組むべきだ。さらに一般会計から多額の繰入金が入っ

問 特定秘密保護法案が急ピッチで国会を通過した。地方自治体のトップとして不安を覚えないか。

問 横須賀市長と同じ懸念を抱いている。一定の理解はするが、国民の知る権利の侵害が懸念さ

問 最終年度となる節目と同時に、第4次総合計画の期間を迎える準備の1年となり、これまでの取り組みの振り返りを行い、つ、将来を展望していく2方向の視点で、政策形成を進めていく重要な局面であると認識する。

問 第4次総合計画と深く関わる、昇華させた財政計画をどのように職員にオーダーしていくのか。

問 前期の基本計画やそれに伴う実施計画と財政計画とをリンクさせなくてはならない。早急に取組むべきだ。さらに一般会計から多額の繰入金が入っ

問 特定秘密保護法案が急ピッチで国会を通過した。地方自治体のトップとして不安を覚えないか。

問 横須賀市長と同じ懸念を抱いている。一定の理解はするが、国民の知る権利の侵害が懸念さ

問 歳出を取り入れなくてはならないと考えるが。

問 4特別会計も絶対に組み込むべきだが。

問 必要性は認識しているが、どこまでできるのか把握できていない。

問 今後の、国の動向を見守り適宜対応していく。



葉山の将来像をどう描いて行くのか

土佐洋子

五輪会場を誘致すべき
町長 誘致活動を行いたい



問 防災計画は首都直下地震を想定しているのか。
町長 来年も開催予定なので、町民が観戦・参加できるような大会にした。商工会や横須賀市と日程等を調整したい。
総務部長 震度5強の想定での直下は計画にない。
問 震災で道路寸断等を想定し、避難所にシェルター機能をもたせるべき。
町長 大人が海に親しむイベントがないのでは。
総務部長 大量の食糧・飲料水を備蓄できる状況ではないので、今後研究調査する。
問 個人情報不正請求の有無を把握しているか。
町長 行政書士・司法書士事務所から7件の請求があったが、不正利用されたかどうかは不明。
問 個人情報保護強化は。
町長 12月から住民基本台帳は職員の静脈認証を運用するようにした。



日本ヨット発祥の地の石碑

問 27回目を迎える歴史あるマウンテンバイクのイベントが、今回初めて湘南国際村に会場を移して実施され約千人が出場した。町が協力すべき。
町長 サブマリーナは決定してない。誘致できないか。
問 2020年の東京オリンピック・パラリンピックのセーリング競技会場は若洲マリーナだが、サブマリーナは決定してない。誘致できないか。
町長 JOCやJSAF等と話をしているが、公表できるものではない。
問 「五輪のための神奈川ビジョン2020推進本部」が県で設置された。
町長 意見をもたえれば、誘致活動を行いたい。
問 主に当町の将来人口の予測につき、どういう方式、考え方で把握しているのか。
町長 加速度的に進行する少子高齢化による人口構成の変動等に従い、これからの人口動態が町の展開する各種行政サービスに及ぼす影響は、今後ますます大きくなる。
問 将来人口予測については、『行政改革大綱実



守屋巨弘

当町の将来人口予測は
町長 第四次総合計画等で考える



葉山町消防本部

実施計画』ではコーホート要因法を採用、「本町の人口は平成22年をピークとして平成47年は平成22年から減少し2万8397人と予測。その間、生産年齢人口割合も減少と予測。本計画では同研究所の公表する将来の市区町村別人口を将来人口として用いた」と。
問 誘致活動を行いたい。
町長 意見をもたえれば、誘致活動を行いたい。
問 主に当町の将来人口の予測につき、どういう方式、考え方で把握しているのか。
町長 加速度的に進行する少子高齢化による人口構成の変動等に従い、これからの人口動態が町の展開する各種行政サービスに及ぼす影響は、今後ますます大きくなる。
問 将来人口予測については、『行政改革大綱実

近藤昇一

町長 他自治体と歩調を合わせたいが 県下2番目に高い保険料について



問 国民に必要な医療

をすべて保険で給付する国民皆保険制度の理念を守るため、社会保障としての国民健康保険に対する基本的な考え方について伺う。

町長 地域住民の健康の

保持・増進にも重要な役割を担っており、大変重要な制度であると認識している。

問 県下2番目に高い保険料についてどのように考えるのか。

町長 ほかの自治体とも歩調を合わせたいという気持ちはある。町としては健康増進に努め、医療

費給付を抑えて、保険者に還元できるような医療体

制をつくっていくことが求められていると考える。に町の支援を求めたい

問 災害予防計画について、自主防災組織の資材の充実を、どのように考えるのか。

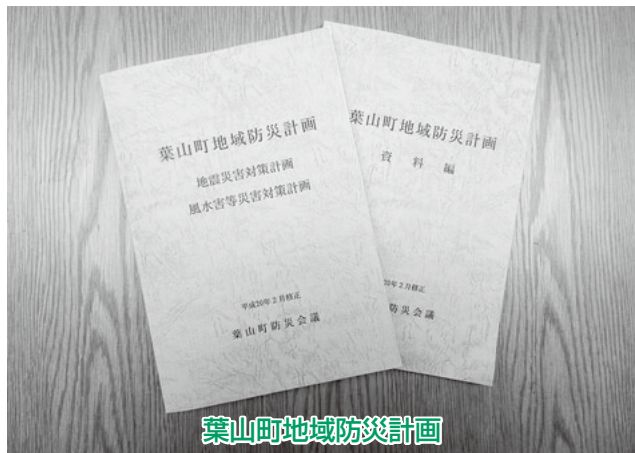
町長 要望に応じた要綱の改正も含め、補助制度を継続したい。

問 災害ボランティアへの支援について、どのように考えているのか。

町長 現在当町で活動中の災害ボランティア団体と、町社会福祉協議会と行政との3者間で連携し、継続して協力体制と連携の保持に努める。

問 前町長時代に、議会と同

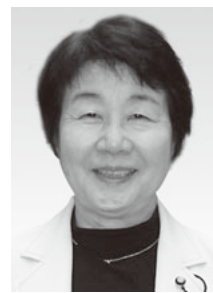
議会で同



葉山町地域防災計画

横山すみ子

町長 ごみ戸別収集、ごみ処理全体の経費を明らかに わかりやすく説明したい



問 大災害時の福祉避難

所指定の取り組みの進捗は。当事者からの聞き取りをしては。

総務部長 防災担当と福祉課で相談している段階である。聞き取りは、その先で考えたい。

問 ごみ戸別収集にかかると以前から説明されているが、事業計画がなければわからない。だれの指示か。

町長 私の計算ではでき

るはずなので、経費・人員を増やさずできるか、検討してもらった。

問 戸別収集の作業形態が大幅に変わる。職員組合

との協議は終わったのか。機児童で、申込みながら

町長 現在組合との交渉中。どういった人員体制で臨むかは議論のテーマである。

問 ごみ処理経費を特別会計として明確にすることはできないか。ごみ処理経費全体について明らかにする必要がある。

町長 特別会計とすること

ができるかどうかはまだ認識していない

が、ごみ処理経費全体について議会に説明し、町民の皆さまにも

ご理解をいただければいい。



園庭で遊ぶ子どもたち

田中孝男

下水道事業はスピードアップせよ
町長 審議会を早めて検討する



当初は再来年以降に審議する予定だったが、来年度に審議会も開催し外部の目も入れながら検討する。ヒジキは5月1日よりそれぞれ1カ月間葉山町民に限り一定のルール（船からは採らずいわゆる陸切りに限る等々）を守って許可すると云う内容だ。

問 下水道問題に関して

今回は細かく試算をしたが下水道債の返済をしながら（10年後30億減）町が主体的にできる面整備は市街化区域の残りを5年で終了することができると。し尿汚泥処理に現在1億7300万円を外部に支払っているがこれも来年度から町の浄化センターを利用して外部への支払いがゼロとなる。今より大きな無理をすることなく実行可能な試算ができた。この様な試算を叩き台として精査し舵取りをスピードアップに切ってほしいが、

問 本年3月の一般質問で町民が海を楽しむよう取り計らうと回答があったが聞き置いただけか。

町長 漁業協同組合（漁貫うよう取り計らう。確認して町から発信してもらいたい。漁協から発信して

ばないとところもあるので、4月1日より、



森戸の磯

荒井直彦

イノシシの出没情報は
町長 春から夏は上山を中心に、最近長柄に出没している



問 なぜ今まで、「広報はやま」に町民への注意喚起として告知をしていないのか。

町長 決まった地区をためらった部分があるが、今後、記載する方向で検討する。環境課長 ハイキングコースに注意の看板はあるのか。町長 看板を立てるとなると、地権者の方とお話をさせて頂き、どのような看板にすべきかを協議をしなければならいので検討課題としたい。

問 10月までの被害報告によると県の計算によると金額は約67万4千円となる。被害報告の分析は。町長 上山口地区では9月以降被害がない状況で、要因は農家の方々の防護対策の効果が現れたことと山にイノシシの食べ物が目下検討しており、国・県の力を頂きながら、有効な方策を見出していく。

問 今後の対策は。

町長 防除対策について目下検討しており、国・県の力を頂きながら、有効な方策を見出していく。

町長 私や担当では力及ばないとところもあるので、4月1日より、



イノシシによる被害が発生

喜子 由中 畑

安心・安全な海水浴場開設にむけた対応は
町長 逗子市の状況を見据え、同等レベルの対策を検討



る浜であるべき。大音響の現実の取り組みが一つのプライベート花火や、紙吹雪を散らしたままの結婚式など、苦情はどこに行けばいいのか。改訂時に触れてみたい。

問 海水浴場のいわゆるクラブ化が葉山に押し寄せるのではという心配がある。対応すべきでは。

問 男女共同参画社会の実現を目指す上で、教育の役割は重要。どのような取り組みをしているか。

問 認可保育園新設に向けて「森戸荘」の取り壊し費用負担どうなったか。

町長 逗子市の状況を見据え、入れ墨、タトゥーは原則露出禁止。水上バイクは遊泳区域の安全確保など、同等レベルの対策を検討している。音楽は葉山ではこれまでクラブ化している海の家がな

問 男女共同参画社会の実現を目指す上で、教育の役割は重要。どのような取り組みをしているか。

町長 国が解体してくれ

は原則露出禁止。水上バイクは遊泳区域の安全確保など、同等レベルの対策を検討している。音楽は葉山ではこれまでクラブ化している海の家がな

教育長 子供

町長 国が解体してくれ

トの内容管理を徹底。営業時間は現状の23時を21時まで短縮していく。

問 多くの来客は町にとって良いことだが、住民共同参画社会

問 教育総合

問 胃がんリスク検診助成実施についての状況は。

町長 逗葉医師会は可能であるとのことだ。さらに協議し万全を整えたい。

問 ホームペ

意思想で社会参画し、性差別や不利益をなくし、責任を分かち合う社会を目指す学習をしている。

町長 県に要望する。

町長 沿岸部避難路4カ所に発光道路マークを設置した。今後も増設する。C.P.を作成している。その部分も含めて調査検討していく。

町長 沿岸部避難路4カ所に発光道路マークを設置した。今後も増設する。C.P.を作成している。その部分も含めて調査検討していく。

町長 財政の「見える化」

町長 財政の「見える化」



海水浴場の看板

道子 鈴木

町政の「見える化」をすべきだがどうか
総務部長 来年度に予算概要書を分かりやすくする



問 避難ビル協定締結の状況はどうか。

町長 8カ所が町内会との協定済みだが町の協定となるよう交渉を継続する。

町長 地域防災計画修正作業実施後に着手する。

町長 地域防災計画修正作業実施後に着手する。

町長 地域防災計画修正作業実施後に着手する。

町長 地域防災計画修正作業実施後に着手する。

町長 地域防災計画修正作業実施後に着手する。

町長 地域防災計画修正作業実施後に着手する。



避難誘導矢印

中村文彦

副町長選任について答弁内容が違つ町長 適切な表現をするよう注意する



し次第選任となる。

問 選定日の目標設定を

どう考えているのか。

町長 現状、お答えする

ことは難しい。

いので何と表現すべきか

問 検討会なりを設け、

今後選任に向けて頑張る

との発言ならわかる。

町長 中村議員の心配が

問 町長は、「町長と葉山のはなし」にて副町長不在という状況が続くことはよくないので、人選を行うと発言しているが予定はあるのか。

町長 私は当初から副町長はいるべきだという考え方を

持っている。

副町長が不在はよくないと発言しているが、どのような状況か。

町長 防災上、副町長は大変重要な役職だ。

問 前副町長が退任した時に、勉強不足で反省をしなければならぬと発言しているが目標を持って、取り組むのか。

町長 公募でない形で人選をする。いい人が確定

し次第選任となる。

問 選定日の目標設定を

どう考えているのか。

町長 現状、お答えする

ことは難しい。

問 予算上の手当を行つていくのか。

町長 検討中だ。

問 予算化して、計画的に進めていくことが議会の流れだと思うが。

町長 必要時に計上する。

問 早期に選任するとの答弁と違うのではないか。

町長 まだ決まっていな



不在の副町長席

長塚かおる

行政文書の受理という概念は町長 書類に収受印が押されて決裁を回した段階



問 南郷公園駐車場使用

方法で、大きな行事が予

定されている時、テニス

利用者にも乗合等の協力

をお願しているか。

町長 法律の内容のお

りだ。

問 学校教育費・社会教育費など十分と考えるか。

町長 私の立場で判断するものではない。財政課の時は、町全体の予算を精査し予算配分をしたが、今は、関係部局と合で来る方が多いと思う。

問 子育て施策の対象は。

町長 未就学児・教育・家庭環境まで踏み込んで施策を打っていく。

問 待機児童解消対策として、新規保育園の開園が間に合わない平成26年度の対応は。

町長 現職の職員ではなく今後の対応も踏まえて外部で保管すべきと判断。

問 行政手続法では、形式的な要件を満

たのか。

町長 現職の職員ではなく今後の対応も踏まえて外部で保管すべきと判断。

問 行政手続法では、形式的な要件を満

たのか。

町長 現職の職員ではなく今後の対応も踏まえて外部で保管すべきと判断。

問 行政手続法では、形式的な要件を満

たのか。

町長 現職の職員ではなく今後の対応も踏まえて外部で保管すべきと判断。

問 行政手続法では、形式的な要件を満

たのか。

町長 現職の職員ではなく今後の対応も踏まえて外部で保管すべきと判断。

問 行政手続法では、形式的な要件を満



休園日の南郷公園

総務建設

葉山町税条例の一部を改正する条例

納税者の利便性の向上を図るとともに、滞納整理事務の早期着手により現年度徴収率を向上させ税負担の公平性を確保するため、固定資産税及び都市計画税の納期を次のように見直し、施行日を平成26年4月1日とするものです。

第1期 4月1日～30日を5月1日～31日に
第2期 7月1日～同月31日(変更なし)

第3期 12月1日～25日を9月1日～30日に
第4期 2月1日～末日を12月1日～25日に

担当課から、今回の納期変更は滞納者を出さなため納税環境整備施策のひとつであるとの説明を受け、論点ごとの質疑応答で、固定資産税に係る口座振替の全期一括振替や任期付徴収職員の1人増員を予定しているが、他市町並みの徴収体制には8人程度(現行4人)が必要なのが明らかになりました。

採決の結果、賛成多数により可決すべきものと決しました。

なお、委員から徴収体制のより一層の充実と納税者へ周知の徹底を図るよう意見があったことを付記します。

新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について

新聞は多様な情報を全国ほぼ同時刻に届け、国民の知る権利と議会制民主主義を支えている。消費税率引上げにより、新聞離れが格段に加速されるおそれがあり、消費税率の引上げに際し新聞への軽減税率を適用するよう、国に対し意見書を提出することを求めている。

審査では、「新聞は活字文化として残していくべきであり、活字を読むことは大切、新聞を使うた教育も行われている。陳情の趣旨は理解でき、軽減税率は検討段階であり、意見書を提出するまでの明確な方向性がでない」、「軽減税率に関する意見書を提出するのであれば、新聞のほか食料品などにも適用してもらいたい品目もある。意見書の提出は、今回の陳情と別に考えてもよいのではないか」などとし、採決の結果、全会一致により趣旨了承すべきものと決しました。

行政視察報告
平成25年10月24日～25日
(1) 富山県魚津市

「昼気楼」は、平成16年7月に魚津市内最初の観光物販施設として魚津港にオープンしました。陸からも海からもアプローチできるマリネレジヤーを振興拠点とした「海の駅」とは異なり、海の幸が「食べたい」、「買いたい」を一度に叶えてくれる旬の魚が並ぶ鮮魚即売コーナーや食事処、特産物販売所があります。

市は三大奇観の「昼気楼・ほたるいか群遊海面・埋没林」や戦国の城跡、米騒動発祥の地など多くの観光資源があります。これらを活用し、魅力を高め観光客がより楽しめるよう観光のまちづくりへの取組みが重要な課題となっています。

「みえる・わかる・わかり合える行政」

市は「市民が『今何に悩んでいるのか』つぶさに聞き、さまざまな施策に反映させていくこと」を掲げました。

「政策宣言」として掲げ、その目標達成に向けた取り組みを計画的に進め成果等について市民に公表し、行政の透明性と信頼性を高めることを目的として実施しています。

市長と市民とが垣根なく気軽に意見交換できる場として、個人・自治会(町内会)・各種団体等を対象にしたさまざまな種類のミーティングを行っています。市からの情報発信の場としての役割の他に、市民が市長に提案等を行う場でもあり、市長と自由に意見を交わし行政と市民が信頼できる



魚津市のイメージキャラクター「ミラたん」

「みえる・わかる・わかり合える行政」

「政策宣言」として掲げ、その目標達成に向けた取り組みを計画的に進め成果等について市民に公表し、行政の透明性と信頼性を高めることを目的として実施しています。

市長と市民とが垣根なく気軽に意見交換できる場として、個人・自治会(町内会)・各種団体等を対象にしたさまざまな種類のミーティングを行っています。市からの情報発信の場としての役割の他に、市民が市長に提案等を行う場でもあり、市長と自由に意見を交わし行政と市民が信頼できる

「みえる・わかる・わかり合える行政」

レポート

委員長の提出原稿を基に編集しています

委員会レポート

パートナー関係を構築するため実施しています。

① ようこそ市長室へ
市民が市政全般に関し市長に対して提案を行う。

② 市長とのランチトーク（コーヒートーク）
各種団体等と飲食をともにして、まちづくりを語り合う。

③ 市長の出前講座
自治会、各種団体等に
出向いて、市の重要施策や年度予算の概要など市政全般の講演を行う。

『協働のまちづくり推進条例』
19年度を「市民と行政による協働のまちづくりと行政の力を結集し、自立した協働によるまちづくりを積極的に推進してきました。」

23年3月の基本指針改訂を経て、24年4月に『協働のまちづくり推進条例』を制定しました。

市民と行政が協働したまちづくりを推進する取

④ 市長のまちまわり
市内27地区ある地域振興会地域の現況を視察し地域課題等を話し合う。

⑤ タウンミーティング
市の取り組み等テーマを設定、広く市民の声を聞き、施策や取り組みに反映させる。

広報サポーター制度
広報活動に市民の声を生かし、知りたい情報を分かりやすく伝えることを目的に、広報サポーター『もっと伝え隊』を設置しています。



視察風景

委員長 土佐洋子

り組みは、住民にとりより良い行政とはなにかを学ぶ上で大変参考になるものでした。

教育民生

葉山町廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例

し尿くみ取り及び浄化槽使用者の利便性の向上並びに民間活力を活用、許可制による収集体制に移行するため、所要の改正をし、施行日は平成26年4月1日とするものです。

委員会での論点は「町

民及び行政のメリット・デメリット」に絞られませんでした。

委員からは、「業者の選択肢が増えるというが、競争による価格の低下やサービス面の向上に繋がるとは言い切れない。浄化槽設置件数の減少が想定されることから価格が上がる懸念もある」、「許可制の導入により、財政負担の軽減及び事務作業の減少等、町側にメリットがあることは理解するが、町民にとり一概にメリ

ットとはいえないのではないか」、「条例第29条に規定する浄化槽清掃手数料の減免措置に代わる措置が考えられていない」など、反対意見がある一方、「他業者と許可業者との価格を比較し不当に高いと判断した場合、行政がしかるべき措置をとるとの答弁があり、価格の設定は適正に行われるものと考えられる」、「民間活力の活用と併せて、維持管理費の補助も

実施することにより良好な水環境の保全が図られ、必要な施策である」との総体的にメリットがあるとする賛成意見がありました。継続審査を求めるとの決議が出されましたが否決され、採決の結果、賛成少数により否決すべきものと決しました。

安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を図るため、国への意見書の決議を求める陳情

安全・安心の医療・介護を実現するためには医師、看護師、介護職員等の医療福祉労働者の深刻な人手不足を早急に解消し、夜勤交代制労働者の大幅増員と労働環境の改善が不可欠であるとし、国に対し意見書の提出を求めているものです。

国に対し意見書を提出すべし意見書を提出すべきものと決しました。

所管事務調査
●ごみの戸別収集の全町実施
●し尿等下水道投入施設稼働に伴う下水道使用料問題

行政視察報告
平成25年10月21日～22日
群馬県太田市おた
太陽光発電推進の取り組み
平成24年に全国初の自治体単独メガソーラーである「おた太陽光発電所」で、自ら電気をつくる自治体として「電力の地産地消」を目指し、『太陽光発電推進のまち おた』都市宣言を制定しました。

25年10月、3カ所の発電所が稼働開始しました。

では発電開始から1年が経過し、市の収入は4700万円となっています。また、住宅及び事業所に対し報奨金を支給する「太陽光発電システム導入報奨金事業」があり、太田市金券を交付して



太田市役所の太陽光発電システム

事業の前身として、13年度から10年間、「太陽光発電システム導入奨励金事業」がありました。奨励金事業として13年度から22年度までの間に計1987件、報奨金事業として23、24年度に計533件の住宅等に太陽光発電システムを設置しました。また、出産後1カ月間太田市の取り組みは先の支援として、「子育て

進的なものであり、当町にメガソーラーを設置するには、広大な土地が必要となること等、課題はありますが、今後の自然エネルギー施策を考えるうえで大変参考となるものでした。

(2) 埼玉県加須市

子育て支援の取組み5つの基本目標を掲げ、合計168の事業を展開しています。「首都圏・関西圏212自治体 住んで損する街・得する街」の「出産・子育てしやすい街ランキング」で首都圏20位、埼玉県では2位にランクインしました。23年度に立ち上げた事業で、社会福祉法人と連携し、イギリス発祥の家庭訪問型子育て支援ボランティアの仕組みである「ホームスタート支援」を実施しています。子育て力の回復につながった家庭の報告を十数件受け取っていることとす



加須市にて

子どもへの虐待等は、どのような理由であつても見過ごすことのできない深刻な問題です。そうした状況を内包する家庭に焦点を当て、問題を未然に防ぐセーフティネット的な施策を展開する取り組みは、今後の当町の子育て支援を考えていくうえで大いに参考となるものでした。

委員長 鈴木道子
市町村や民間事業者に呼びかけスタートした事業「赤ちゃんの駅」を含め、12カ所の子育てサロンを開設するなど、25年3月現在34施設49カ所が民間施設の設置、70施設108カ所が公共施設の設置となっています。

議会運営

陳情 陳情制度の改善を求める

現状、委員会審査で結果が出なかつた陳情の「審議未了」の取り扱いは、本会議で報告も討論もされない。それにより「し尿等下水道投入施設設置工事が契約不可能となつた原因究明を求めた陳情が審議未了となつた結果、町に仮契約先より損害賠償請求の通知が来た事態が発生した」、よつて陳情審査制度の改善を求めているものです。審査の中で顧問弁護士「審議未了とは、特に因果関係はない」との見解もあり、また「審議未了」は制度ではなく、改善する、しないというものではないなど、本陳情内容は妥当ではないと、不採択を求める意見が大勢を占め、採決の結果、賛成なしにより不採択すべきものと決しました。

議会説明会等で町民と議員の意見交換の時間を設けることについての陳情

現在の説明会の進め方は、町民と議員との意見交換の時間を設けるようにとの町民の意向を受け、実現に向け研究すべきとの意見で一致し、全会一致で趣旨了承と決しました。

現況を文書で議会に報告すると回答がありました。議会・議員活動実態調査 議員活動実態調査票を作成し、全議員が24年度1年間の活動時間を提出しました。調査項目は、法に基づく会議等や、研修等、議案審議などの調査や協議の時間、議員活動として各議員が参加した行事など活動時間を記入しました。項目を精査し、記入漏れ等再点検を行う予定です。

行政視察報告

平成25年10月29日～30日

(1) 会津若松市議会

議会活動・議員活動と議員報酬との関連性

- ① 取り組み経過と概要
- ② 議員活動の定義と範囲、議会像
- ③ 議員活動日数モデル
- ④ 議員報酬モデル

採択した陳情・請願について、町側に処理及び結果の報告を定期的に求める件は、正副議長で町側に申し入れた結果、毎議会ごとにその対応状とされていきます。

この視察は、取り組んでいる議会が少ない中、当議会での活動に大いに参考となるものでした。

参加した個々の議員からの所感を視察報告文の最後に加えました。長文となるため、ホームページ等でご覧いただければ幸いです。

委員長 横山すみ子

『反問権』は、質疑応答が堂々巡りになった際の行使を想定し設けていますが、これまで行使した実績はないとのことです。町長等に対し文書による質問・回答を求める規定は閉会中の対応として設けていますが通年議会試行中のため、実績はないとのことでした。

広報特別

行政視察報告

平成25年11月11日～12日

(1) 愛知県大口町議会
議会広報常任委員会

議員会議中継のUstream・YouTube活用・ペーパーレス化

委員 横山すみ子
激となり、参考となるものでした。

総合計画特別

平成27年度からの第4次総合計画策定に議会としても参画するべく、現時点では先進自治体の具

体例等の調査・研究を進めております。

議員研修会
開催日 25年10月17日
講師 西寺雅也(元岐阜県多治見市長)
演題 「これからの総合計画の策定と運用」



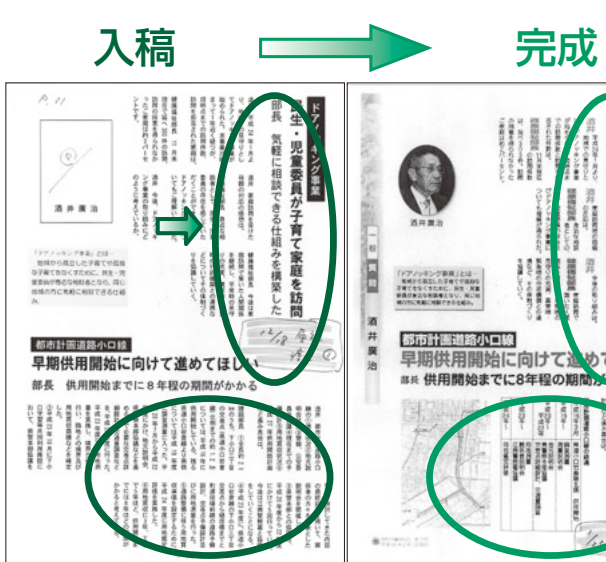
横須賀市役所にて

全員協議会

12月11日、所管部署・教育委員会から「平成24年度幼稚園就園奨励費補助金」の過払いについての説明を受けました。

過払い額は29人に対し、合計163万3千円です。多方面にご迷惑をかけた事案であり、議会として再発防止に努めるよう所管部署に申し入れました。

なお議会報告会では町民の要望に応え、個々の議員の意見も述べているとの説明を受けました。当町でも、議会報告会で個々の議員との意見交換を望む陳情が趣旨了承となつているため、参考となる事例でした。



〈大口町議会広報一般質問原稿〉

原形をとどめないほどの変更を行うこともある

視察目的には含めていなかった土壌浄化方式による下水道施設も見学させていただきました。今回の視察報告には、

行政視察報告
平成25年11月6日
横須賀市役所
23年度から33年度までの10年間の基本計画策定に庁内40人体制を組み、

先進的な取り組みが数多くあり、柔軟な発想と最新のものをいち早く取り入れる積極的な姿勢は、今後の議会からの情報発信を考えるうえで大変参考となるものでした。

表紙説明

葉山町スキー協会が群馬県丸沼高原スキー場にて、初滑りを行いました。コンデイションに恵まれ最高でした。1月30日～2月1日には姉妹都市の群馬県草津町にて葉山町民スキー学校が開校されます。



スキー・スノーボードの習得のみならず、姉妹都市の方々や参加者同士の交流が楽しみです。また、3月26日～28日には同じく草津町にて、葉山ジュニアススキー・スノーボードスクールも予定されているそうです。



町長行政報告

1千万円以上5千万円未満の契約
満の契約
(千円未満四捨五入)

葉山処理区(一色) 枝線
築造工事(その6)
3203万円

ごみ処理広域化離脱に係る訴訟
横須賀市及び三浦市を原告とし、本町を被告とする損害賠償請求事件に係る訴訟(ごみ処理広域化離脱に係る訴訟)について、両市の最高裁上告受理申立てを「受理しない」決定がされました。

「本件訴訟は、地域外

交及びごみ処理施策の推進において、前町政から引き継いだ、最大の足かせであり、このような事態は二度とあってはならないと考えています。横須賀市及び三浦市と三浦半島サミットなど他分野での連携が進んでおり、今後とも関係の回復と有意義な自治体間パートナーシップの構築に努めていきたいと考えています」と報告がありました。



皆さまはどのような新年を迎えられましたか。間もなく開会されるソチオリンピック・パラリンピックが楽しみです。

町のマリンマーク・葉山マリーナが今年7月に50周年を迎えます。1964年東京オリンピックのヨット競技のサブ会場として開業し、前年はメイン会場の江ノ島ヨットハーバーが建設中だったために葉山マリーナでプレオリンピックが開催されたそうです。

2020年においても町内で実際に競技を見ることができたら、こんなにうれしいことはないと思います。

1月8日記 土佐洋子

なお、今後の議会報告会のあり方については、議会運営委員会にて検討していきます。

議員研修会

平成25年11月22日、山北町において、薬師寺管主山田法胤氏の「心を耕す」というお話を伺いました。

また、いつの世も「今どきの若者は」と嘆く声がありますが、若者を育てるのは教育であり、「薫習」とは大人が子供の心を育てる習慣を沁み込ませること、とのことでした。

今、自分がここにあるという事は、両親がいて、それぞれに父母がいて、と考えると、わずかに十代遡るだけで、その数は2046人となります。その内のひとりでも欠けていく必要性を感じると、自分は存在しなかつたということです。

議会報告会

平成25年11月16日、教育総合センター会議室にて、「平成24年度決算の主な審査内容」をテーマとし、議会報告会を開催しました。

14人の町民の皆様から、貴重なご意見をいただき、有意義な時間を共有できました。会議の詳細は、ホームページに掲載しています。

14人の町民の皆様から、貴重なご意見をいただき、有意義な時間を共有できました。会議の詳細は、ホームページに掲載しています。

なお、今後の議会報告会のあり方については、議会運営委員会にて検討していきます。

平成26年 第1回定例会 は
2月13日 (木)
からの予定です。
皆様の傍聴をお待ちしています。

議会の最新情報は
ホームページに公開しています
<http://www.town.hayama.lg.jp/gikai/>
議員の紹介、議会日程、会議録検索、審議議案一覧、意見書・決議、議会交際費、インターネット中継など